

第15回 古賀市いきいきボールンピック大会決勝大会

古賀市いきいきボールンピック大会は、高齢者の元気づくりのイベントとして市の介護予防週間（11月6日～12日）にあわせて行っており、今年で15回目となります。9月17日～10月25日の約1か月間に予選会、11月7日に決勝大会が行われ、市内100チームの頂点が決まります。

■事業名

古賀市いきいきボールンピック大会決勝大会

■実施日時・場所

日時：令和6年11月7日（木）10時～12時

場所：古賀市民体育館

■目的

古賀市介護予防週間にあわせて、市民への介護予防活動の普及、啓発の一環として気運を高めるイベントを開催することで、地域介護予防の活性化を図る。

■これまでの経緯

第8回大会までは予選会は実施せず、30チーム、200人以内で大会を実施する。参加人数が増えたため、第9回より、予選会（体育館1カ所で実施）をして、上位15チームが後日決勝へ進む形をとったことで、約50チーム、300人が参加する大会となる。第11回が、コロナ禍での実施となり、これまで市内の小学校の体育館一カ所で実施していた予選会を、各小学校区の公民館や集会所などで密にならないように実施する。これまで、交通課題などから体育館が遠いので参加を控えていた高齢者より、近くであると参加しやすいとの声が聞かれる。予選会の開催を一極集中型から地域展開型での実施に切り替えるきっかけとなる。第12回より、予選会を徒歩で参加できる集まりやすい場所で開催する。集まりやすい場所・集まり慣れた場所で予選を行うことから、気軽に参加できること、またボールゲームが簡単にできて、楽しいなどといったことが、好評となり、年々参加者が増えてきているイベント（第12回390人、第13回473人、第14回536人）となる。

■実施内容

*一般社団法人ガンバルーン体操協会が考案したボールゲームを行います。ボールゲームとは、空気が7割ほど入った直径25センチほどの柔らかいボールで行うレクリエーションゲームです。5～7人で1チームとなり、かご入れ、テーブルのせ、

ペットボトル倒し、ざるのせ、ビンゴの5種類を行い、得点を競います。

*市内42団体、計100チーム、約560人がエントリーをして、各地域の公民館で予選会を行います。予選会での得点が高い上位15チームが決勝大会に進みます。

*57歳から98歳までの幅広い年齢層がエントリーしています。

*参加者には、福岡工業大学・福岡女学院看護大学の学生が一枚一枚手書きで書いたメッセージカード（裏面は介護予防に関する情報を掲載したもの）を配布し、日常生活での介護予防意識の向上につなげています。

*大会運営の一部は古賀市シニアクラブ連合会に委託しています。大会は、委託先のシニアクラブ連合会に加え、市の介護予防サポーターが中心となって運営して、市内の高齢者の活躍の場ともなっています。また、決勝大会においては、福岡女学院看護大学の学生ボランティアも参加し、高齢者のみではなく、学生の活躍の場ともなります。

■主催・協賛

主催：古賀市

協賛団体・企業：青柳醤油、(株)あおやぎ あおやぎ古賀会館、(株)あらい、(株)かすや JA 粕屋やすらぎ会館、(株)日祥、(株)ピエトロ、(株)明治、古賀市シニアクラブ連合会、古賀市観光協会、ニビシ醤油株式会社

■予選会の様子



■昨年度決勝大会の様子





【問い合わせ先】

古賀市役所 健康介護課健康づくり係

地域活動サポートセンター ゆい

担当：大嶋

電話：092-941-6809